

**【記載例】**

調停事項の価額 1,200,000 円  
 ちょう用印紙額 5,500 円  
 予納郵便切手の額 2,600 円

この各欄への記載方法は、裁判所にお尋ねください。

調停：請負代金  
 (□については、レ印を付したもの)

受付印

申立書は、裁判所用と相手方用として、正本、副本の2部を提出してください。相手方が複数の場合は、相手方の数+1となります。

(請負代金)  
**調 停 申 立 書**  
 東京簡易裁判所 御 中

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

申立書を作成した日又は裁判所へ提出する日を書いてください。

申立人の住所・氏名・電話番号等

郵便番号 〒 ○○○ - ○○○○

住 所 東京都墨田区○○1丁目○○番○○号

氏 名 ○○株式会社  
 代表者代表取締役 墨 田 太 郎 印

送達場所  上記住所地  次のとおり  
 東京都千代田区○○2丁目○○番○○号 ○○株式会社○○支店

電 話 ○○ - ○○○○ - ○○○○

ファクシミリ ○○ - ○○○○ - ○○○○

正本、副本ともに、あなたの認印(スタンプ式は不可。)を押してください。申立人が会社である場合は代表者の印を押印します。

「送達場所」とは、裁判所からの郵便物を受け取る場所を指します。住所以外の場所で受け取ることを希望する場合は、「次のとおり」にチェックし、その場所を記載してください。

あなたへの連絡先電話番号、ファクシミリ番号を書いてください。

相手方の住所・氏名

郵便番号 〒 ○○○ - ○○○○

住 所 東京都渋谷区○○3丁目○○番○○号 ○○アパート○○号室

氏 名 渋谷 次 郎

相手方の住所、氏名を書いてください。  
 (相手方が会社であるときは、履歴事項全部証明書等を見て、本店所在地、会社名、代表者の氏名を書いてください。)

申立書には連続するページ数を書いてください。

申 立 の 趣 旨					
相手方 は、申立人 に対し、					
金 1 2 0 万 0 0 0 0 円					
<input checked="" type="checkbox"/> 及び <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 5px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 上記金員  <input type="checkbox"/> 上記金員の内金                             </td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="padding-left: 10px;">に対する</td> </tr> </table>	{	<input checked="" type="checkbox"/> 上記金員 <input type="checkbox"/> 上記金員の内金	}	に対する	<div style="text-align: right; padding-right: 20px;">                     万 円                 </div>
{	<input checked="" type="checkbox"/> 上記金員 <input type="checkbox"/> 上記金員の内金	}	に対する		
<input checked="" type="checkbox"/> 令和 <input type="checkbox"/> 平成 ○○ 年 9 月 2 日から支払済みまで年 6 パーセントの割合 による金員 を支払うよう調停を求める。					

紛 争 の 要 点	
1 請負契約の内容	←
契約締結日	<input checked="" type="checkbox"/> 令和 <input type="checkbox"/> 平成 ○○ 年 2 月 1 日
請負代金額	金 2, 400, 000 円
工 期	<input type="checkbox"/> 令和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成○○年6月1日 ( <input checked="" type="checkbox"/> から <input type="checkbox"/> 令和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成○○年8月1日まで)
代金支払方法	契約締結時に120万円, 完成引渡時に120万円
請 負 内 容	申立人は、建築工事の請負業者である。 申立人は、相手方から、上記約定により、別紙物件目録 記載の建物にかかる風呂場の改築及びシャワー設置工事を 請け負った。

請負契約の内容を書いてください。

2 完成して引き渡した日 令和平成 ○○ 年 9 月 1 日

---

3 相手方 の請負代金支払状況

全く支払わない。

合計 金 1,200,000 円支払済み

---

4 その他

相手方は、完成引渡日が遅れたことを理由に、残代金120万円の支払に応じない。しかし、工事が遅れたのは、専ら相手方が途中で設計変更を行ったためであり、申立人にその責任はない。

---

5 よって、申立の趣旨記載のとおり調停を求める。

---

添付書類

履歴事項全部証明書  工事請負契約書

完成して引き渡した日を書いてください。

代金支払状況を書いてください。

調停の参考になると考えられることを書いてください。

申立書の添付資料を記載します。例示されている書面(証拠書類等)があれば該当の□にチェックしてください。例示がない場合は、空欄の□にチェックして、その書類の名称を記載してください。申立人又は相手方が会社の場合は、その会社の履歴事項全部証明書等を添付します。

(別紙) 物件目録・・・省略